

市民の皆さんと市長が直接話し合い、市政全般にわたり広く意見交換する目的で、昨年7月から12月にかけて「市政懇談会」を開催しました。
市民の方々からいただいたご意見の中で、対応できたことの一部を報告します。

**【市民のご意見】平成25年11月21日
熊毛地区 市政懇談会**

国東町来浦にある「し尿処理場」付近の国道213号沿いに「国東塔」がありますが、木が大きくなって見えなくなってきました。改善を検討してください。

【市の対応】担当部署：観光課

さっそく現場を確認し、関係者に連絡を取り、11月下旬に伐採し、「国東塔」がよく見えるようになりました。



▲来浦国東塔

【問合せ先】 秘書課 ☎0978-72-1111 (内線 204)

市長日記

入学式雑感

国東市長 三河 明史

4月12日

いやあ、面白い入学式でした。楽しい入学式でしたね。

国東小学校の入学式のことです。
4月11日(金)午前10時から国東市立国東小学校の入学式が始まりました。子供達が新入生をアーチで出迎えます。これは良くあるのですが、校長先生の式辞の時に、児童会の役員が6人前に出て、式場の前に表紙で言葉を隠したくす玉を一人ずつそれぞれの紐を引きます。すると表紙がとれて、一番目は「おおきなこえでございさつ」、次の児童が引くと「めとみみをいっばいつかおう」、次が「できなくてもだいじょうぶ」、次が「ともだちにやさしく」、最後に「うーんとかんがえましょう」と出てきます。校長先生が、一枚ずつ説明し、最後の児童が一番最初の字を繋げて「おめでとー」と読むのです。

そして、圧巻だったのが校長先生のギター演奏と歌です。最初、舞台の上は何でギターが？ と思っていたのですが、式辞の最後に、校長先生がギターを手に取り、「たんぼぼ」という歌を歌い出したのです。この歌は「たんぼぼ学級」という視覚障がい学級を作ったことから歌ったそうです。

「雪の下の故郷の夜 冷たい風と土の中で 青い空を夢に見ながら 野原に咲いた花だから どんな花よりたんぼぼの花をあなたに贈りましょう どんな花よりタンポポの花をあなたに贈りましょう」という歌でした。私は初めて聞く歌ですが、良い歌でしたね。そして、校長先生はかなり歌が上手です。

最後に、タンポポの鉢植えを29名の新入生に贈りました。
もうひとつ、印象に残ったのが、式辞の中で校長先生が「学力は任せてください」とハッキリと言ったことです。これは素晴らしいことです。私は大いに期待しています。良い入学式でした。



『集うところに人権あり』

～人権ふれあい行事～

人権ふれあい行事とは、皆さんの住んでいる地区の行事のことです。それがなぜ、人権ふれあい行事と言うかと言うと、地区の行事を、人権という視点から見直して実施してほしい、という願いからです。それは、「人が集まればそこには必ず人権があります。相手を思いやりたり気遣ったりする営みが生じてきます。その営みが『人権を守る』行動そのものだ』と思うからです。区長さんや区役員さん、地区人権教育担当の皆さんは「安全で 安心して 気持ち良く暮らす」(人権の視点)ことを願って、行事では様々な配慮をして実施しています。この区民一人ひとりに配慮していることが「人権を守る」行動そのものです。

本年度も人権ふれあい行事をまとめた冊子を作成し、各区の公民館等に置いていきますので、是非ご覧ください。そして、「集うところに人権あり」をお考え頂けたらと思います。
今回は、平成二十五年度の武蔵部会まとめ冊子「人権ふれあい行事」心をつなぐまちづくり」から三つ紹介します。

丸小野下区

お接待 四月三十日

それぞれの班がおこぼ様の境内を掃除し、その後お菓子などの接待をします。夕方より班別におこもりをします。

班長の家又は公民館で家族が集まり、持ってきた料理を食べ親睦を深めました。



小城区

村中ごもり 四月八日

毎年三月の区集会で決定する年中行事です。平成十八年に組織された小城区の未来、住みよい町づくりの会・三部会の中の交流部会の主導の下で行われています。幼児からお年寄りまで男女を問わず。村民が一同に参加する数少ない行事の一つで、各自が弁当やおつまみ等を持参し、酒やジュースで乾杯し、世代を超えて交流をしました。



池ノ内区

楽しみ演芸会

平成二十六年二月九日

お楽しみ演芸会は日曜日の午前中、出演者の多彩な演技・表情のもと私ども観客を終始魅了しました。験がいい黒田官兵衛の流暢な吟詠に始まり、今流行の「恋する

フォーチュンクッキー

を楽しく踊る地元有志の表情は美しく微笑ましく思いました。次に何が出るのかと想像させるマジシャンのテクニクへの拍手、しなやかな優雅な舞いは日本舞踊、そして華麗な衣装でリズムに乗ったフラダンス四番。落研の学生による落語四題は腹を抱えて笑いこけたのです。時間がたつのを忘れ、日頃見る機会がない「池ノ内の人に見せたい」思いが実現できてよかったです。地元有志には出演の依頼と終了のお礼に伺ったとき「良かったです。私も好きで楽しかったから」と練習の苦労も見せず、その言葉に涙が出たのです。有り難うございました。出演者と観客全員に美味しい「ぜんざい・お菓子」を頂戴しました。
(文責：武蔵分室 高井正友)



**第7回国東市隣保館まつり
「こころの川柳」応募作品**

☆ひとつ家族と暮らす過疎の里

国東町 松本 隆子

☆孫ひ孫集って祭り最高よ

武蔵町 安永 トシ子